

導入製品 AmiVoice ScribeAssist (アミボイス スクライブアシスト)

2020年12月導入

取締役会の全文記録に AI音声認識を活用 担当者の業務負担を大幅軽減



※ 出典：合同会社ecarlate「音声認識市場動向2023」

導入のポイント

課題

取締役会の内容を
全文書き起こす必要があり、
担当者の業務負担が過大

オンライン会議の普及を契機に、
AI音声認識による業務改善を検討

効果

AIによる自動文字起こしで、
担当者の時間的・精神的負担を
大幅に軽減

議事録作成に気を取られることなく、
会議運営に注力。
総務部・経理部の会議や
社内イベントにも利用を拡大

Customer Profile

株式会社And Doホールディングス 様
所在地：東京都千代田区
代表取締役社長 CEO：安藤 正弘
従業員数：838名
(グループ合計、2021年6月末現在)

&DO HOLDINGS

ご担当者様
総務人事部 三宅 毅 様

議事録作成担当者の負担軽減が課題

ハウスドゥでは毎月、定例の取締役会を開催しています。これまでは録音したデータを担当者が何度も聞き直ししながら、一言一句漏らさず書き起こし、議事録を作成していました。取締役会の記録という非常に大切な業務である一方、担当者に大きな時間的・精神的負担がかかり、業務負担の軽減と効率化が課題となっていました。さらに昨今、オンラインでの開催が増えたこともあり、業務改善を目的としたAI音声認識の導入を検討しはじめました。

操作性と専門用語への対応力を評価

導入にあたり、複数のAI音声認識製品を試用し、比較・検討を行いました。文字起こししたデータを修正する際、該当箇所の音声のみ簡単に再生できる点が非常に便利だと感じ、AmiVoiceを選びました。また、会議では不動産から金融まで幅広い業種の専門用語を使用するため、任意の用語をAIに学習させられる単語登録機能も魅力的でした。

オンライン会議を中心に利用し、業務負担を大幅軽減

AmiVoiceの導入で、議事録作成にかかる時間が大幅に削減されま

した。会議中も議事録に気を取られることなく運営作業に専念できています。また、一言一句漏らさず人力で書き起こす必要がなくなったことで、担当者の精神的負担も大きく軽減されました。専門用語の認識率も、使用回数を重ねるごとに上がっていると感じます。

導入前は上手く運用できるか不安でしたが、難しい操作や設定も不要で、非常に役立っています。また、リアルタイムだけでなく録音済みの音声データも文字起こしできるため、過去の音声データの議事録作成作業にも活用しています。

現在、会議は基本的にオンラインで実施し、個人PCのマイクや集合マイクで音声を収録しています。導入当初は取締役会などの重要な会議でのみ使用する予定でしたが、総務部や経理部でも利用するようになりました。

また、毎月実施する代表取締役から全社員へ向けた講話の文字起こしにもAmiVoiceを使用しています。リアルタイムで参加できなかった社員へ、映像と併せてQ&A集などを共有できるようになり、社内イベントにも役立っています。



録音のコツ

マイクの運用方法によって、音声認識の精度が大きく向上します。

		会議 (大人数)	会議 (少人数)	面談	セミナー
PC内蔵 マイク		×	×	△	—
IC レコーダー		×	△	○	○
ハンド マイク		◎	△	△	◎
バウンダリー マイク		○	○	○	—



導入実績

民間企業・団体 **1400** 件以上

金融

- ・オリエンコーポレーション
- ・オリックス生命保険
- ・さわやか信用金庫
- ・湘南信用金庫
- ・大同生命保険
- ・東日本銀行
- ・福井信用金庫
- ・みずほ銀行
- ・三井住友銀行
- ・明治安田生命保険相互会社
- ・横浜銀行
- ・りそな銀行

化学

- ・ポラオールビス・ホールディングス
- ・三菱ガス化学
- ・UBE

公共インフラ

- ・NTTコミュニケーションズ
- ・コスモエネルギーホールディングス
- ・四国電力
- ・全日本空輸
- ・東日本旅客鉄道

建設

- ・飛鳥建設

報道期間

- ・朝日新聞社
- ・仙台放送
- ・十勝毎日新聞
- ・日本金融通信社
- ・日本テレビ放送網
- ・フジテレビジョン

医療

- ・会津中央病院
- ・稲沢市民病院
- ・日本赤十字社
- ・日本超音波医学会

JA

- ・全国共済農業協同組合連合会
- ・仙台農業協同組合
- ・とびあ浜松農業協同組合
- ・飛騨農業協同組合

中央省庁

- ・経産省
- ・財務省
- ・内閣府
- ・防衛省

その他

- ・アスクル
- ・And Do ホールディングス
- ・セイコーグループ
- ・西武ホールディングス
- ・日本テレワーク協会
- ・びあ
- ・本田技研工業
- ・LIXIL

2023年12月末現在

製品情報

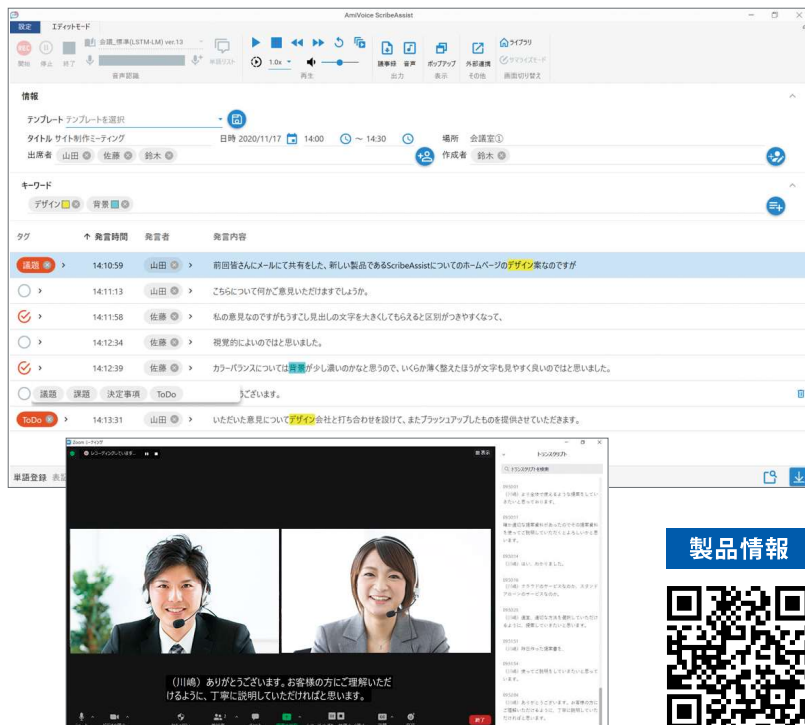
● AmiVoice ScribeAssist (アミボイス スクライブアシスト)

音声録音からテキスト化、編集、要約までをワンストップで実現する、AI音声認識で議事録作成を自動化するアプリケーション。

スタンドアローン型アプリケーションなので、インターネット接続の有無にかかわらず、いつでもどこでもご利用いただけます。

リアルタイム認識、ファイル認識の両方に対応しており、Web会議のみならず、テレワーク、対面での会議や商談・打ち合わせ、経営会議、セミナー・講演会、研修、インタビュー、面談など、様々なシーンでの議事録作成業務の効率化を支援します。

ChatGPTと連携した自動要約機能も搭載し、議事録作成にかかる手間を大幅に削減します。



製品情報



(販売代理店)



(開発・発売元)

株式会社アドバンスト・メディア
VoXT (ボクスト) 事業部

〒170-6042

東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 42F

URL : <http://www.advanced-media.co.jp/>

Mail : voxt-info@advanced-media.co.jp



※弊社は(財)日本情報処理開発協会により、個人情報保護に適切に取り組んでいる事業者であることを示す「プライバシーマーク」の付与認定を受けています。